

【NEWS RELEASE】

2021年6月2日

SMBC日興証券株式会社

ANAホールディングス株式会社のサステナビリティ・リンク・ボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、ANAホールディングス株式会社(代表取締役社長:片野坂 真哉、本社所在地:東京都港区)が発行するサステナビリティ・リンク・ボンド^{*1}(以下「本サステナビリティ・リンク・ボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びサステナビリティ・リンク・ボンド・ストラクチャリング・エージェント^{*2}を務めましたのでお知らせいたします。なお、本サステナビリティ・リンク・ボンドは、当社がサステナビリティ・リンク・ボンド・ストラクチャリング・エージェントを務める初案件となります。

ANAグループは、持続的な成長と価値創造に向け、ESG経営を中核に据えた中期経営戦略を策定しており、経営の重要課題として「環境」「人権」「ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)」「地域創生」の4項目を掲げています。これらに適切に対応することで、「社会的価値」と「経済的価値」を同時に創造し、企業価値の向上を図る方針です。コロナ禍の厳しい経営環境下でも、中長期の視点で経済的価値と社会的価値の同時創造を追及していることを幅広いステークホルダーに認知してもらうことを目的として、今般、2018年度のグリーンボンド、2019年度のソーシャルボンド発行に続き、4つ全ての重要課題への取り組みが反映されるSustainability Performance Targets (SPTs)^{*3}を設定した本サステナビリティ・リンク・ボンドを発行します。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESGの推進に



積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるサステナビリティ・リンク・ボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本サステナビリティ・リンク・ボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「すべての人に健康と福祉を」、「ジェンダー平等を実現しよう」、「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「働きがいも経済成長も」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。

- ※1 発行体が事前に設定したサステナビリティ/ESG目標の達成状況に応じて、財務的・構造的に変化する可能性のある債券。
- ※2 サステナビリティ・リンク・ボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、サステナビリティ・リンク・ボンドの発行支援を行う者。
- ※3 発行体が、全社的なサステナビリティ/ESG戦略と整合するかたちで事前に設定・表明する測定可能な改善目標。

 いっしょに、明日のこと。
Share the Future

【今回発行されるANAホールディングス株式会社第 42 回無担保社債(社債間限定同順位特約付)
(サステナビリティ・リンク・ボンド) (別称:ANAホールディングス サステナビリティ・リンク・ボンド)の概要】

名称	ANAホールディングス株式会社第 42 回無担保社債(社債間限定同順位特約付) (サステナビリティ・リンク・ボンド) (別称:ANAホールディングス サステナビリティ・リンク・ボンド)
年限	5 年
利率	0.480%
発行額	200 億円
条件決定日	2021 年 6 月 2 日(水)
払込日	2021 年 6 月 8 日(火)
償還日	2026 年 6 月 8 日(月)
第三者評価機関	R&I
取得格付	A-(R&I) / A(JCR)
サステナビリティ・リンク・ボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社

以 上